

長野市のいじめの現状と 現在の取組について

- 1 いじめの定義
- 2 国や県のおじめ認知件数の推移
- 3 長野市のいじめ認知件数の推移
- 4 いじめの未然防止、早期対応、重大事態対応等について

長野市教育委員会事務局 学校教育課

いじめの定義

～平成17年度

自分より弱い者に対して一方的に、身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、
相手が深刻な苦痛を感じているもの

×自分より弱い者

×一方的に

×継続的に

×深刻な

平成18年度～

当該児童生徒が、一定の人間関係にある者から、心理的、物理的な攻撃を
受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの

平成25年度～

【いじめ防止対策推進法】の定義

児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している
等当該児童等と**一定の人的関係にある他の児童等**が行う**心理的
又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行わ
れるものを含む。）**であって、**当該行為の対象となった児童等
が心身の苦痛を感じているもの**



→けんかやふざけ合いであっても、見えない所で被害が発生している場合もあるため、背景にある事情の調査を行い、児童生徒の感じる被害性に着目し、いじめに該当するか否かを判断するものとする。

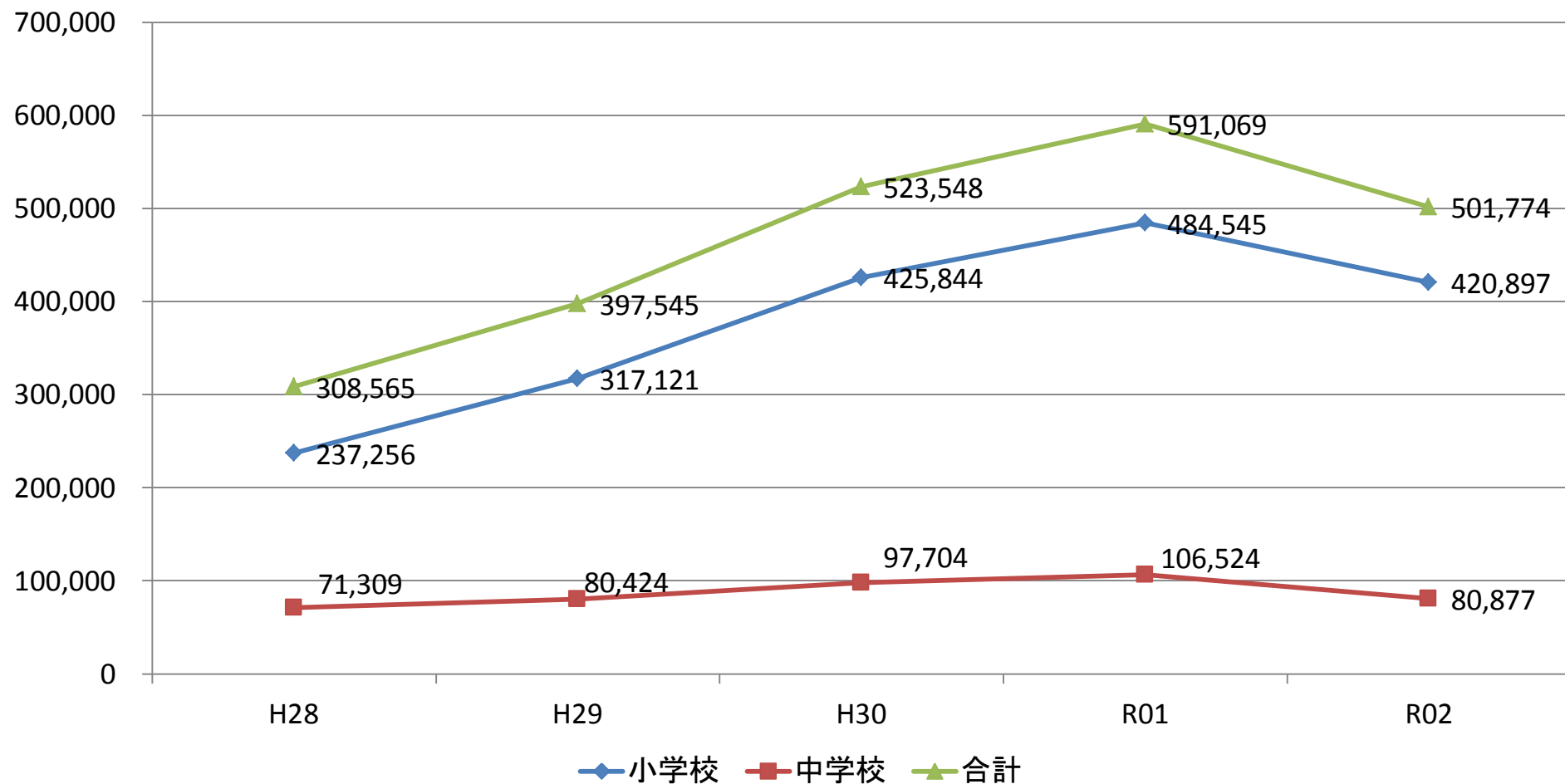
（平成29年3月の基本方針改定）

全国 いじめの「認知件数」推移

3

(件)

令和2年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より



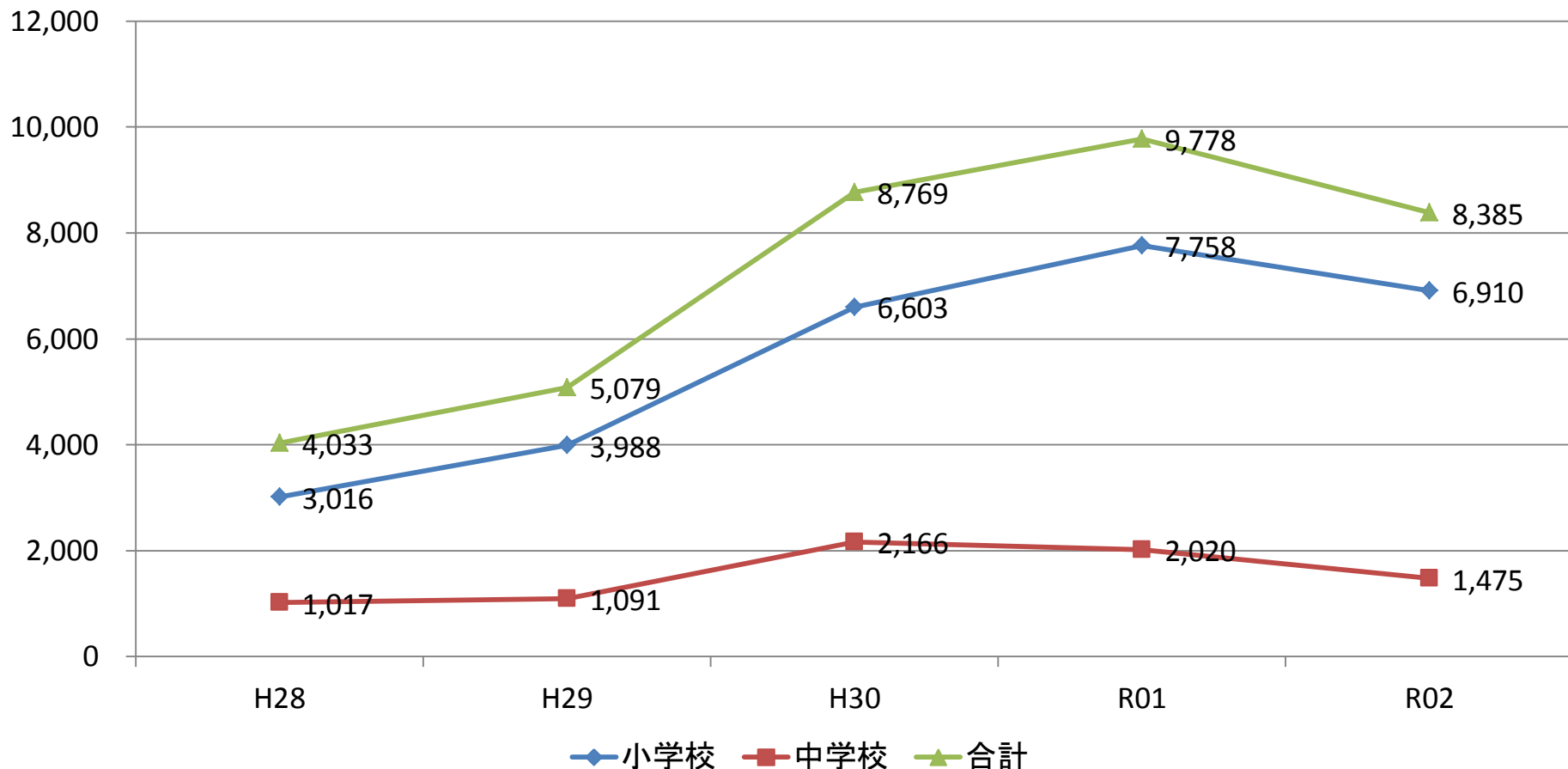
小中学校が認知したいじめは、約9万件減少した。

文部科学省は、「新型コロナウイルス感染症の影響により、直接対面してやり取りをする機会が減少したこと等が要因」と分析。

長野県 「いじめ認知件数」推移

4

(件) 令和2年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より



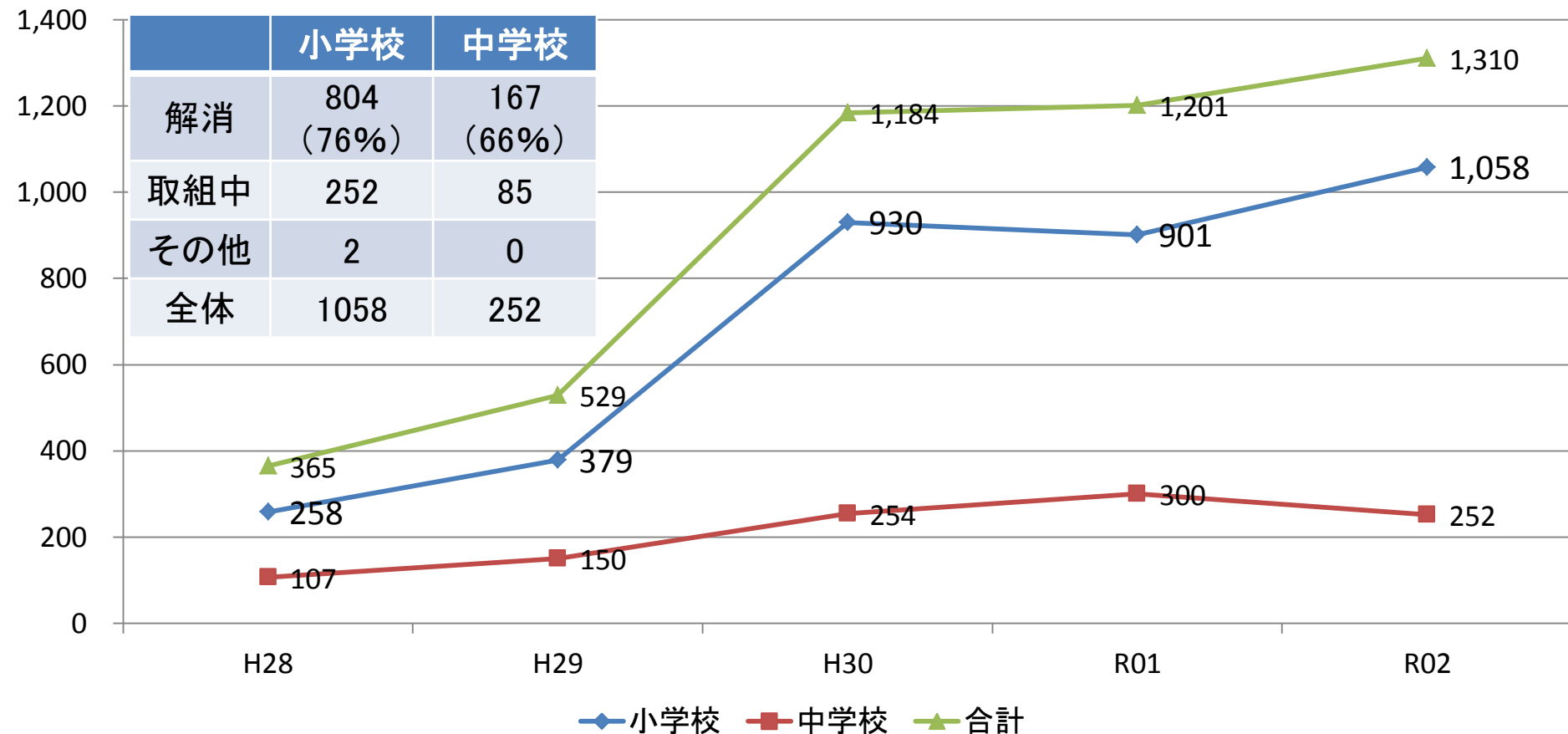
小中学校が認知したいじめは、約1,400件減少した。

県は、「背景に、新型コロナウイルス感染症の影響による児童生徒間物理的な距離の広がりや様々な活動の制限等がある」と分析

長野市 「いじめ認知件数」推移

5

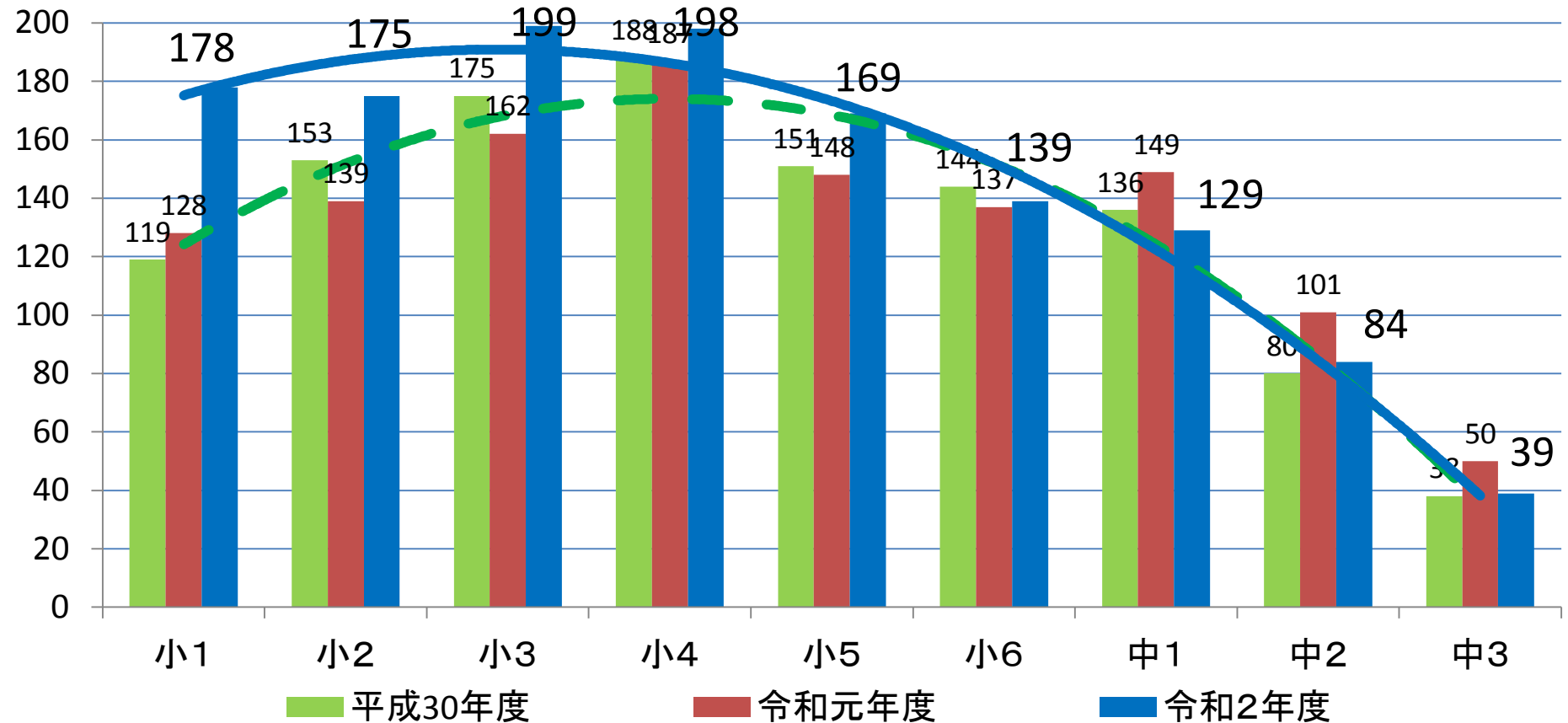
(件) 令和2年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より



小学校で157件増、中学校で48件減、全体で109件増加した。
いじめを初期段階のものも含めて積極的に認知し、その解決に向けた取組のスタートラインに立っている学校の姿と捉えている。

「いじめ認知件数」の学年別推移

6



○小学校の認知件数の増加

- 「いじめの重大事態」につながった事例を用いた周知や研修を継続的に実施した。
- その結果、低・中学年における児童間の戯れやじゃれ合いなどによる軽度なトラブルであっても、いじめの初期段階として積極的に認知した学校が増加した。

○中学校の認知件数の減少

- 新型コロナウイルス感染症の影響で、部活動でのトラブル等が減少した。
- 臨時休校中や休校明け以降、心のケア等の積極的な個別面談による未然防止の結果

いじめの態様(複数回答)

7

令和2年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より

※カッコ内は令和元年度の数値〔単位:件〕

区 分	小学校	中学校
冷やかしからかい、悪口や脅し文句、 いやなことを言われる。	631 (536)	174 (232)
仲間はずれ、集団による無視をされる。	182 (202)	47 (53)
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして 叩かれたり、蹴られたりする。	317 (310)	43 (48)
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、 蹴られたりする。	51 (57)	3 (4)
金品をたかられる。	8 (6)	2 (3)
金品を隠されたり、盗まれたり、 壊されたり、捨てられたりする。	48 (83)	18 (20)
いやなことや恥ずかしいこと、危険なこと をされたり、させられたりする。	48 (55)	15 (12)
パソコンや携帯電話で、誹謗中傷や いやなことをされる。	12 (10)	15 (11)
その他	29 (19)	2 (4)
合計	1,326 (1,278)	319 (387)

いじめの発見のきっかけ

8

令和2年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より

※カッコ内は令和元年度の数値〔単位:件〕

区 分		小学校	中学校	計
① 学校の教職員等が発見		577 (436)	99 (83)	676 (519)
内 訳	学級担任が発見	110 (110)	11 (20)	121 (130)
	学級担任以外の教職員が発見(養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	8 (33)	9 (14)	17 (47)
	養護教諭が発見	0 (0)	0 (5)	0 (5)
	スクールカウンセラー等外部の相談員が発見	0 (0)	0 (1)	0 (1)
	アンケート調査など学校の取組により発見	459 (293)	79 (43)	538 (336)
② 学校の教職員以外からの情報により発見		481 (465)	153 (217)	634 (682)
内 訳	本人からの訴え	288 (281)	104 (147)	392 (428)
	当該児童生徒(本人)の保護者からの訴え	122 (124)	28 (41)	150 (165)
	児童生徒(本人を除く)からの情報	39 (37)	18 (22)	57 (59)
	保護者(本人の保護者を除く)からの情報	32 (19)	2 (6)	34 (25)
	地域の住民からの情報	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	学校以外の関係機関(相談機関を含む)からの情報	0 (1)	1 (0)	1 (1)
	その他(匿名による投書など)	0 (3)	0 (1)	0 (4)
合 計		1,058 (901)	252 (300)	1,310(1,201)